

報告番号 7 号
令和4年4月4日

根室市議会議長 田塚不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

| | |
|-------------------------|---|
| 区 分 | <input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議 |
| 活動テーマ・目的等 | YOSAKI ソーラン根室四島踊り隊の踊り振り落とし支援 |
| 期 間 | 令和4年 3月27日（日） |
| 参 加 者 氏 名 | 永洞 均 |
| 応 対 者 | 日本青年団協議会 副会長 大崎博士 高知県青年団協議会 会長 西村ひかる 高知県青年団協議会 会長補佐 森岡千晴 根室四島踊り隊 代表 羽田三津枝 根室四島踊り隊 管理人 永洞 均 |
| 場 所 | 高知県高知市藤並公園 |
| 行 程 | 3月27日（日） 視察活動（13時分から16時） |
| 内 容 ・ 成 果 等 (詳細別紙添付) | 高知県青年団協議会は昨年根室に現地視察で訪問された際、高知の「よさこい」と北方領土返還運動を融合させた構想を披歴されており、YOSAKI ソーラン根室四島踊り隊の踊りをベースに、全国各地の団体と協働して「よさこい」系イベントに参加し、北方領土返還運動の啓発を展開する構想であることから、現地で振り落とし作業にあたった。 |

本書は、政務活動により「調査研究」・「研修」・「広報」・「広聴」・「要請・陳情活動」・「北方領土対策活動」・「会議」を実施（参加）した1件毎に作成するものとする。
また、市外にて上記の政務活動を実施した場合については、市議会ホームページ上で公開することとし、その政務活動の実施終了日の属する月の翌月の末日までに本書を提出すること。このため、期限を厳守するとともに、正確に記入すること。

注1) 書類は基本的に12ポイントの文字とする。

注2) 調査研究の内容成果等については、別紙にて（写真なども入れながら）内容が分かる様にする。なお、別に報告書を作成した場合は、添付すること。

注3) 調査先から提供を受けた資料を添付する場合は、提供先の許可を得ている場合のみ添付を可とする。

注4) 他の機関が主催する事業に参加する場合は、開催内容が記載されている資料（開催概要・開催案内など）を添付するとともに、参加が確認できる資料（申込書、参加者名簿、領収書のコピー等）を添付すること。

根室市議会議長 田塚不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

| | |
|-------------------------|---|
| 区 分 | <input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議 |
| 活動テーマ・目的等 | 「よさこいミニ夜学会」鳴子が北海道に渡って 30年&よさこい×北方領土～への視察・参加 |
| 期 間 | 令和4年 3月26日（土） |
| 参 加 者 氏 名 | 足立計昌 五十嵐 寛 永洞 均 田塚不二男 |
| 応 対 者 | 日本青年団協議会 副会長 大崎博士 高知県青年団協議会 会長補佐 森岡千晴 高知大学 理事特別補佐 川竹大輔 あとりえ・ほ 池上志朗 根室四島踊り隊 代表 羽田三津枝 |
| 場 所 | 高知県高知市塚ノ原公民館 |
| 行 程 | 3月26日（土） 視察活動（18時30分から21時） |
| 内 容 ・ 成 果 等 (詳細別紙添付) | <p>高知県青年団協議会は昨年根室に現地視察で訪問された際、高知の「よさこい」と北方領土返還運動を融合させた構想を披歴されており、既に地元高知の小学校で北方領土問題の講演も開催しております。</p> <p>また、令和4年度より高知県民会議の事務局を取り仕切る事となり、精力的な取り組みが期待できます。今回の「よさこいミニ夜学会」の開催は高知発祥の「よさこい」と、北海道の「YOSAKOIソーラン」の関係と、全国に展開する「よさこい系」のイベントを通じ、若年層に向けた北方領土問題の啓発、返還運動への取り組みへの考え方が示されたところです。</p> <p>北方領土周辺の現状について根室側に発言が求められ、田塚議長が詳しく説明されております。</p> <p>YOSAKI ソーラン根室四島踊り隊も参加しており、根室の踊りを基本に各地のお祭りへ参加し、啓発活動に生かす取り組みを提案されております。</p> |

本書は、政務活動により「調査研究」・「研修」・「広報」・「広聴」・「要請・陳情活動」・「北方領土対策活動」・「会議」を実施（参加）した1件毎に作成するものとする。また、市外にて上記の政務活動を実施した場合については、市議会ホームページ上で公開することとし、その政務活動の実施終了日の属する月の翌月の末日までに本書を提出すること。このため、期限を厳守するとともに、正確に記入すること。

注1) 書類は基本的に12ポイントの文字とする。

注2) 調査研究の内容成果等については、別紙にて（写真なども入れながら）内容が分かる様にする。なお、別に報告書を作成した場合は、添付すること。

注3) 調査先から提供を受けた資料を添付する場合は、提供先の許可を得ている場合のみ添付を可とする。

注4) 他の機関が主催する事業に参加する場合は、開催内容が記載されている資料（開催概要・開催案内など）を添付するとともに、参加が確認できる資料（申込書、参加者名簿、領収書のコピー等）を添付すること。

根室市議会議長 田塚不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

| | |
|-------------------------|--|
| 区 分 | <input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議 |
| 活動テーマ・目的等 | 黒潮町津波防災タワーの視察 |
| 期 間 | 令和4年 3月26日(土) |
| 参 加 者 氏 名 | 足立計昌 五十嵐 寛 永洞 均 田塚不二男 |
| 応 対 者 | 司法書士 山沖 直樹(黒潮町在住) |
| 場 所 | 高知県黒潮町 町地区 |
| 行 程 | 3月26日(土) 須崎市→黒潮町(レンタカー) 3月26日(土) 視察活動(12時30分から13時30分) |
| 内 容 ・ 成 果 等 (詳細別紙添付) | <p>黒潮町は2012年3月31日に政府の南海トラフ巨大地震被害想定で、最大震度7、最大34.4mの津波が最短2分で到達すると発表された。そのため多くの住民が津波からの避難そのものを諦める傾向が強まった。</p> <p>「犠牲者ゼロを目指す20の指針」に基づき避難行動が困難な住民に対して、個別の避難計画、現況の把握として津波浸水が予測される地区住民に対して「戸別津波避難カルテ」づくりに着手。その前段となる「戸別津波避難シート」を2013年に全世帯に配布し、2014年に回収率100%を異例の速さで達成。この「戸別津波避難シート」を基に世帯ごとの避難行動等の見直しが行われた。2014年には避難タワーを設置し、避難道や避難広場は2016年時点で95%整備されたとの事。</p> <p>今回は午前中からの大雨警報発令中ではありましたが、黒潮町在住の山沖様のご案内で黒潮町町地区周辺にある3基の津波防災タワーを視察。既に6年は経過しておりますが一番の課題は1人で避難できない方、高齢者の方への避難対応だとの事でした。</p> <p>午前中の視察地から黒潮町への移動中に、浮揚式津波避難シェルターがコンビニ駐車場に設置されているのを確認しました。</p> <p>今回残念なことに、資料を持っていたにも関わらず、同町佐賀地区にある30M級津波に対応した最高層の津波防災タワーを視察し逃してしまいました。</p> |

本書は、政務活動により「調査研究」・「研修」・「広報」・「広聴」・「要請・陳情活動」・「北方領土対策活動」・「会議」を実施（参加）した1件毎に作成するものとする。
また、市外にて上記の政務活動を実施した場合については、市議会ホームページ上で公開することとし、その政務活動の実施終了日の属する月の翌月の末日までに本書を提出すること。このため、期限を厳守するとともに、正確に記入すること。

注1) 書類は基本的に12ポイントの文字とする。

注2) 調査研究の内容成果等については、別紙にて（写真なども入れながら）内容が分かる様にする。なお、別に報告書を作成した場合は、添付すること。

注3) 調査先から提供を受けた資料を添付する場合は、提供先の許可を得ている場合のみ添付を可とする。

注4) 他の機関が主催する事業に参加する場合は、開催内容が記載されている資料（開催概要・開催案内など）を添付するとともに、参加が確認できる資料（申込書、参加者名簿、領収書のコピー等）を添付すること。

報告番号 4 号
令和4年4月4日

根室市議会議長 田塚不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

| | |
|-------------------------|---|
| 区 分 | <input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議 |
| 活動テーマ・目的等 | 海面養殖事業の現状を視察 |
| 期 間 | 令和4年 3月26日 (土) |
| 参 加 者 氏 名 | 足立計昌 五十嵐 寛 永洞 均 田塚不二男 |
| 応 対 者 | 株式会社 みなみ丸 代表取締役 森光貴男 |
| 場 所 | 高知県須崎市大谷 214-8 大谷漁港 (野見湾) |
| 行 程 | 3月26日 (土) 高知→須崎市 (レンタカー) 3月26日 (土) 視察活動 (9時30分から11時30分) |
| 内 容 ・ 成 果 等 (詳細別紙添付) | 警報発令中の豪雨の中、急なお願いにも関わらず、ハマチ養殖魚槽の視察の承諾を頂きました。(真ダイも生産) 「ちょっと荒れています」との事でしたが、根室の海に比べたらベタ凧でして海面養殖に適した海岸地形で羨ましい限りでした。 豪雨のため乗船は2名限定で海面魚槽へ同行。 スマホで遠隔操作での給餌は漁業における ICT 化の初歩段階。 赤潮被害もあるが、魚槽移動で対処。 過去最大の被害は東日本大震災の津波による全滅。 近年はコロナの影響で消費低迷である事、更に燃油高、サンマ等の餌料不足と高騰が経営を圧迫している。 対策として自社流通、ネットでの販路拡大を図っている。 海外よりも北日本、北海道への販路拡大を模索中である。 |

本書は、政務活動により「調査研究」・「研修」・「広報」・「広聴」・「要請・陳情活動」・「北方領土対策活動」・「会議」を実施（参加）した1件毎に作成するものとする。また、市外にて上記の政務活動を実施した場合については、市議会ホームページ上で公開することとし、その政務活動の実施終了日の属する月の翌月の末日までに本書を提出すること。このため、期限を厳守するとともに、正確に記入すること。

注1) 書類は基本的に12ポイントの文字とする。

注2) 調査研究の内容成果等については、別紙にて（写真なども入れながら）内容が分かる様にする。なお、別に報告書を作成した場合は、添付すること。

注3) 調査先から提供を受けた資料を添付する場合は、提供先の許可を得ている場合のみ添付を可とする。

注4) 他の機関が主催する事業に参加する場合は、開催内容が記載されている資料（開催概要・開催案内など）を添付するとともに、参加が確認できる資料（申込書、参加者名簿、領収書のコピー等）を添付すること。

報告番号 3 号
令和4年4月4日

根室市議会議長 田塚不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

| | |
|-------------------------|---|
| 区 分 | <input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議 |
| 活動テーマ・目的等 | 北方領土返還要求運動高知県民会議 高知県議会、 高知市議会 への表敬訪問と北方領土返還運動の推進、及び現地視察の要請 |
| 期 間 | 令和4年 3月25日（金） |
| 参 加 者 氏 名 | 足立計昌 五十嵐 寛 永洞 均 田塚不二男 |
| 応 対 者 | 高知県民会議 青木章康 会長 高知県議会 明神健夫 議長 西内隆純 副議長 高知市議会 和田勝美 議長 日本青年団協議会 大崎博士 副会長（ナビゲーター） 高知県青年団協議会 森岡千晴 会長補佐（ナビゲーター） |
| 場 所 | 高知商工会議所内・北方領土返還要求運動高知県民会議 高知県議会 高知市議会 |
| 行 程 | 3月25日（金） 岡山市→高知（レンタカー） 3月25日（金） 表敬訪問・要請活動（16時から18時） |
| 内 容 ・ 成 果 等 (詳細別紙添付) | 3月26日18時より開催の「よさこいミニ夜学会」への参加に合わせて、主催団体の高知県青年団協議会のご案内により、北方領土返還要求運動高知県民会議、高知県議会、高知市議会への表敬訪問と高知県下における北方領土返還運動の推進と現地視察の要請を行った。 令和4年度より高知県民会議の事務局を取り仕切る、高知県青年団協議会に対しては、若い世代が返還運動の中核を担うことに期待している旨の発言を訪問先より頂いておりました。 |

本書は、政務活動により「調査研究」・「研修」・「広報」・「広聴」・「要請・陳情活動」・「北方領土対策活動」・「会議」を実施（参加）した1件毎に作成するものとする。
また、市外にて上記の政務活動を実施した場合については、市議会ホームページ上で公開することとし、その政務活動の実施終了日の属する月の翌月の末日までに本書を提出すること。このため、期限を厳守するとともに、正確に記入すること。

注1) 書類は基本的に12ポイントの文字とする。

注2) 調査研究の内容成果等については、別紙にて（写真なども入れながら）内容が分かる様にする。なお、別に報告書を作成した場合は、添付すること。

注3) 調査先から提供を受けた資料を添付する場合は、提供先の許可を得ている場合のみ添付を可とする。

注4) 他の機関が主催する事業に参加する場合は、開催内容が記載されている資料（開催概要・開催案内など）を添付するとともに、参加が確認できる資料（申込書、参加者名簿、領収書のコピー等）を添付すること。

報告番号 2 号
令和 4 年 4 月 4 日

根室市議会議長 田塚不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

| | |
|-------------------------|---|
| 区 分 | <input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議 |
| 活動テーマ・目的等 | 「好適環境水」利用による陸上養殖の可能性についての研修 |
| 期 間 | 令和 4 年 3 月 2 5 日 (金) |
| 参 加 者 氏 名 | 足立計昌 五十嵐 寛 永洞 均 田塚不二男 |
| 応 対 者 | 加計学園岡山理科大学 加計学園広報室長 白神潤一 加計学園広報室参事 柏原康弘 工学部バイオ応用学科 山本俊政准教授 |
| 場 所 | 岡山県岡山市 |
| 行 程 | 3 月 2 4 日 (木) 午後 羽田空港 (東京) →岡山空港 (岡山) 3 月 2 5 日 (金) 研修 (午前 1 0 時から 1 2 時) |
| 内 容 ・ 成 果 等 (詳細別紙添付) | 「好適環境水」利用による陸上養殖の可能性について、本年度より根室市で取り組む陸上養殖事業の参入業者が取り入れる事が可能か研修を通して知見を得るため訪問。 根室市が海面養殖研究に取り組んでいる紅鮭については、陸上養殖の実用化研究は終了しており、既に NTT 東日本と福島県において事業化計画が進んでおり、根室市への協力は不可との事でした。ただし、基礎研究の終了した白鮭については、根室市と共同での実用化研究は可能であることから、参入を進められた。 白鮭は基礎研究段階での生産は全てが「鮭児」と成る事から付加価値の高い魚種として魅力的であるとの指摘。 問題点は魚卵もしくは稚魚の確保。この点は漁協中心に取り組めば、クリア出来る課題だと思われる。 余談であるが、予定を 1 時間ほど超えた熱い研修となった。 また、恐竜研究においても数々の事績を積み重ねておりました。 |

本書は、政務活動により「調査研究」・「研修」・「広報」・「広聴」・「要請・陳情活動」・「北方領土対策活動」・「会議」を実施（参加）した1件毎に作成するものとする。
また、市外にて上記の政務活動を実施した場合については、市議会ホームページ上で公開することとし、その政務活動の実施終了日の属する月の翌月の末日までに本書を提出すること。このため、期限を厳守するとともに、正確に記入すること。

注1) 書類は基本的に12ポイントの文字とする。

注2) 調査研究の内容成果等については、別紙にて（写真なども入れながら）内容が分かる様にする。なお、別に報告書を作成した場合は、添付すること。

注3) 調査先から提供を受けた資料を添付する場合は、提供先の許可を得ている場合のみ添付を可とする。

注4) 他の機関が主催する事業に参加する場合は、開催内容が記載されている資料（開催概要・開催案内など）を添付するとともに、参加が確認できる資料（申込書、参加者名簿、領収書のコピー等）を添付すること。

報告番号 1 号
令和4年4月4日

根室市議会議長 田塚不二男 様

会派名 創 新

代表者名 足 立 計 昌

政務活動報告書

| | |
|-------------------------|---|
| 区 分 | <input type="checkbox"/> 調査研究 ・ <input type="checkbox"/> 研 修 ・ <input type="checkbox"/> 広 報 ・ <input type="checkbox"/> 広 聴 <input type="checkbox"/> 要請・陳情活動 ・ <input type="checkbox"/> 北方領土対策活動 ・ <input type="checkbox"/> 会 議 |
| 活動テーマ・目的等 | ロシア軍のウクライナ侵攻に伴う北方領土返還交渉中断期間中の隣接地域振興対策を求める要請行動 |
| 期 間 | 令和4年 3月24日（木） |
| 参 加 者 氏 名 | 足立計昌 五十嵐 寛 永洞 均 |
| 応 対 者 | 内閣府特命担当大臣（沖縄及び北方対策） 衆議院・参議院道内選出国會議員（自民党・公明党） |
| 場 所 | 内閣府特命担当大臣室（沖縄及び北方対策） 衆議院・参議院議員会館議員事務室 |
| 行 程 | 3月23日（水） 根室→釧路空港→羽田空港（東京） 3月24日（木） 要請活動（午前9時から12時） |
| 内 容 ・ 成 果 等 （詳細別紙添付） | ロシア軍のウクライナ侵攻に伴い、北方領土返還交渉が中断される との政府方針が示され、北方領土返還運動原点の地である根室市議 会会派「創新」といたしまして、北海道選出自民党・公明党の衆参両 院議員を中心に訪問し、返還交渉中断期間中に根室市及び北方領土 隣接地域の振興対策の早急なる実行を要望して参りました。 国会会期中でしたが西銘北方担当大臣、伊東良孝衆議院議員、長谷 川岳参議院議員、有村治子参議院議員に直接要請する機会に恵まれ、 要請内容については十分に理解を得られ、適切に対応する旨の発言 を頂いております。 一方、北方領土に隣接する海域での操業には、不測の事態を回避す るため十分な注意を促すよう、要請されたところでもあります。 |

本書は、政務活動により「調査研究」・「研修」・「広報」・「広聴」・「要請・陳情活動」・「北方領土対策活動」・「会議」を実施（参加）した1件毎に作成するものとする。また、市外にて上記の政務活動を実施した場合については、市議会ホームページ上で公開することとし、その政務活動の実施終了日の属する月の翌月の末日までに本書を提出すること。このため、期限を厳守するとともに、正確に記入すること。

注1) 書類は基本的に12ポイントの文字とする。

注2) 調査研究の内容成果等については、別紙にて（写真なども入れながら）内容が分かる様にする。なお、別に報告書を作成した場合は、添付すること。

注3) 調査先から提供を受けた資料を添付する場合は、提供先の許可を得ている場合のみ添付を可とする。

注4) 他の機関が主催する事業に参加する場合は、開催内容が記載されている資料（開催概要・開催案内など）を添付するとともに、参加が確認できる資料（申込書、参加者名簿、領収書のコピー等）を添付すること。